

宮代シルバー通信

33

公益社団法人
 宮代町シルバー人材センター
 埼玉県南埼玉郡宮代町山崎3番地
 TEL0480-37-1353 FAX0480-37-1951
 e-mail miyashiro-sjc@rondo.ocn.ne.jp
 会員数 180名(男131、女49)

明けましておめでとうございます



柿が輝いています

「石の上にも三年」宮代町の懐かしい風景の再現と
 銘打った干し柿作り事業も三年目を迎える。いよいよ
 輝き始めました。この写真の裏側に私には見えない
 それに、干し場建設、柿の収穫から皮をむき、
 干すまでの一連作業全てが干し柿作りメンバー
 の手作りにあふれ、血と汗の結晶であります。
 この一枚の写真に凝縮されていきます。
 だから写真が、柿が、輝いて見えます。

【紙面案内】

1頁 年頭のあいさつ・柿の輝き

3頁 部会活動状況及び今後の取組・宮代町クリーン作戦

2頁 理事長あいさつ・町長あいさつ

4頁 シルバー祭り報告

地域社会に期待されるシルバー人材センター



金子良一理事長

会員の皆様には、健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

当センターでは会員の皆様のご理解、ご協力のもと年々事業実績が伸びており、事業運営は順調に推移しております。

当センターは地域の担い手として地域を支える事業を展開していることから地域住民の方や地元企業の皆様から期待も多く寄せられています。また、少子高齢化が進

む中で国の高齢社会対策として高齢者を積極的に活用していく計画や施策などにおいても、シルバー人材センターの期待が言及されています。

こうした流れの中で当センターの就業形態も変化してきており、従来の請負事業のほかに派遣事業なども実施するようになり、会員の皆様の就業機会の提供が多く確保されることとなりました。

今後におきましても、社会状況の変化に柔軟に対応できる運営をするために中・長期計画を策定し、また、会員の皆様が地域から愛され期待される存在として生涯現役でさまざまな活動に参加できるよう環境整備に努めてまいります。

地域社会の大きな期待に応える

ため当センター事業の「自主・自立、共働・共助」という基本理念のもと、会員の皆様とともに一丸となって事業推進に取り組んでまいりますので引き続きご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに会員の皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。新年の挨拶といたします。



千両 花言葉：ことう・慶祝

健康で働く意欲のある高齢者に期待



新井康之町長

宮代町シルバー人材センターにおかれましては、輝かしい平成31年の新春を健やかにお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、昨年中は町政の各般にわたり、ご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

貴センターにおかれましては、昭和63年に高齢者事業団として発足して以来、社会的に重要な責務を担う団体として、町民の皆様信頼され、日々活発な事業活動を続けて来られましたことは、ひとえに会員の皆様をはじめ、関係者

の皆様方の熱意とご尽力の賜物であると深く敬意を表する次第でございます。

さて、我が国の高齢化は、他の国に例を見ないような急速な展開を見せており、宮代町の高齢化率は31%を超え、約3人に1人が高齢者となられている状況です。そうしたなか、意欲や技能があり、まだまだ働きたいと考える方々の仕事に対する意欲を活かす環境づくりが一層求められる時代に入ったといえます。今後、会員の皆様の永年培った豊かな知識と経験を活かす貴センターの期待とその役割が益々高まることと思われます。町といたしましても、健康で働く意欲のある高齢者の代表である皆様、地域社会の担い手となってご活躍いただき、さらに日々の生活を生き生きと楽しんでいただ

るような高齢者一人ひとりの意欲や能力が発揮できるまちづくりを進め、「高齢者が安心して住める宮代町」を目指してまいります。と考えております。

結びに、貴センターが地域住民の皆様のご理解や協力により、地域に密着した幅広い活動を続けられますよう心からお祈り申し上げますとともに、貴センターの益々のご発展と、会員の皆様のご健勝、ご多幸をご祈念申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。



部会活動状況及び今後の取り組みについて

総務部会より

平成30年5月には平成30年度総会に向け、10年勤続表彰者の決定、議案書・報告事項の整理・作成を行いました。また、事務所職員の待遇改善について検討しました。

同年7月には今年度選出された理事は前回より減員となり各部会の構成員の人員を、5名以内と規約の改訂をしました。

同年9月には県の最低賃金審議会の答申を受け配分金の改定を審議しました。その後の理事会で承認を受け、本年4月からの実施に向け準備段階に入りました。

今後の検討事項は、関係部会と連携し会員の増強策の策定、事務所職員の給与規定の制定、規約全般の見直しと整理、総務部会と各地域班との交流策の策定、平成31年度の総会準備等、順次取り組んでいきます。

総務部会長 五十嵐健一

事業部会より

今年度の独自事業として巨峰栽培の手伝いと休耕地耕運作業を目標としました。

巨峰の手伝いでは5月に剪定作業の依頼がありましたが人材不足で断念、又、房の袋掛け作業は受け入れる事が出来ました。

休耕地の耕運作業も現状規模の田畑は個々に実施されていますが、両者共に人材不足であり、本格的に事業として宣伝できないのが現状です。いずれも今後の需要は高まると思われますので、できる範囲で対応してまいります。会員皆様の協力なしでは前に進めません。是非ご協力下さい。

現在、会員の高齢化と会員数の伸び悩みが感じられます。職群班の現状と将来を分析、予測をテーマにして長期計画に備えたいと思います。

事業部会長 岡上好男

広報部会より

1. 平成30年11月までの活動

- ①前年の反省を生かしたシルバー祭りの実施計画を立てました。
- ②地域への働きかけを目的に「シルバーへの呼びかけチラシ」(7月・11月)の作成をしました。
- ③ボランティア活動の企画を作成をし、11月に実施しました。
- ④シルバー通信発行時の「綴じ込み情報」の発信をしました。
- ⑤シルバー祭りの広報も「呼びかけチラシ」と両面印刷とし、各会員に配布をお願いしました。
- ⑥会議運営の効率化と情報の的確な発信につとめました。

2. 今後の活動予定

- ①気楽に参加できるボランティア活動を検討します。(アイデアを募集します)
- ②「シルバーへの呼びかけチラシ」の発行を継続します。

広報部会長 真砂佳典

宮代町クリーン作戦



作業風景

ボランティア活動の一環として11月10日(土)に実施しました。当日は晴天に恵まれ絶好の日になりました。指定された駅に9時に集合し、和戸駅20名、東武動物公園駅23名、姫宮駅20名の総勢63名が参加。全員がシルバー

の帽子とオレンジのベストを着用した姿は、町民の皆様に対して強く印象づけられたのではないのでしょうか。役員より実施方法とクリーン作戦の目的の説明がありました。一つ目には、公益法人として地域貢献に資するボランティア活動を実施すること。二つ目にはシルバー人材センターが地域に根ざし、地域と共に活動していること。三つ目には会員同士が活動を通し意思疎通を図ることです。記念撮影後に4名~5名のグループに別れゴミ収集に出発。ある人は万歩計を見ながら「きょう



東武動物公園駅

どのくらい歩けるか」などと話す人もいました。健康に役立ち一石二鳥でした。

参加してくれた皆様有り難うございました。来年もこの和を広げ、町民に喜ばれるシルバー人材センターにしていきたいと思ひます。

広報部会 関根 昇



和戸駅

和戸駅



姫宮駅



<模擬店>焼き鳥、日本そば、焼きそば、ビール、日本酒、ジュースとお祭りのメニューが揃えられ、どれも売り上げが順調でした。この他会員が作っていただいたけんちん汁と赤飯も完売でした。



<健康体操>宮代町紹介の健康体操チームが来場して指導されました。会員の皆さんには、初めは見るだけでしたが、そのうち多くの方が足や手、体を動かしていました。天候も回復し、秋空の下、気持ちよく…。

<グリーンフルトネーズの演奏>会員の紹介のバンドです。一部日本の歌のあれこれ。二部皆さんと一緒に。三部魅惑の洋楽と多彩な演奏は大変素晴らしいものでした。



盛大な シルバー祭り

平成30年10月27日(土)
午前10時～午後2時
天候 雨のち曇り



<干し柿づくり>来場者の方に今年も干し柿作りの実演を見ていただきました。「昨年より大きい柿ですね」という声も聞かれました。会員の方々出来上がりをご賞味いただけただしょうか。



<バザー>会員の皆さんの提供品が豊富でした。天候の都合で体育館内での販売でしたが、値段も格安で、好調でした。

<作品展示>出品数は少なかったですが、ご覧のように素晴らしい作品でした。次回には多くの会員作品の出品を期待しています。

<百間中学校吹奏楽部の演奏>毎年この祭りで演奏してくれる百間中学校吹奏楽部の生徒さんたち。毎日の部活動の成果で、秋空に響く素晴らしい演奏をしてくださいました。アンコールにも応えてくれて会場は拍手喝采でした。



シルバー祭り報告

今年度のシルバー祭りは、天候に悩まされましたが、概ね予定通り実施できました。「グリーンフルトネーズ(バンド演奏)」と「健康体操」「縁じょい」を新たな企画に加えました。シルバー祭りは「社会貢献活動」と位置づけ、バザーの売上げの一部を被災地への義援金に充てることとし、募金箱も7カ所に設置しました。

今年の企画は昨年の反省をふまえ、運営方法、情報伝達、企画内容、会場レイアウト、プログラムの表示方法、廃棄物の分別など様々な改善に努めました。また、模擬店、バザー等の各イベント運営の他に、共通作業の協力体制をとり、準備後片付けも効率的に進められました。

多くの方々の協力により無事終了できたことに感謝しています。今年は昨年よりも「やって良かった」と誰もが実感できるシルバー祭りになるよう頑張りましょう。 実行委員長 真砂佳典

編集の小徑

▼ご家族皆様でよいお年をお迎えのこととお喜び申し上げます。厳しい寒さの中にも清々しさが感じられるのは年が改まったせいでしょうか。

▼昨年秋のシルバー祭りは皆さんの協力をいただき前回に増し盛大に開催されました。干し柿事業も新たな設備を整え本格的な事業へと着実な歩みをしています。今年は平成から新元号になる年でもあり、会員一同気持ちを新たに更に飛躍する年にしようではありませんか。皆様の活躍を大いに期待しています。▼今年も皆様が無事無事でお過ごされることをお祈りいたします。(K)